



TCA ニュース

＝2009年6月発行＝【No. 226】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

<http://tokyo-cycling.web.infoseek.co.jp> 〒104-0061 中央区銀座7-15-11 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 ①輪楽・自転車を楽しむ ②行楽・旅を楽しむ ③道楽・道を楽しむ ④友楽・友と楽しむ ⑤遊楽・遊びを楽しむ



立川バンク トライアル

あなたも1000m走行記録に挑戦しませんか！

競輪選手が使用したピストに乗って
最大傾斜角31度のバンクを疾走しましょう。
選手控室の様子も見学できます。

第6回『バンクを走る』を企画しました。
あなたは競輪場のバンクを走ったことがありますか。

実際に競輪場のバンクを走ることができるチャンスです。初めての方も大歓迎です。

講師の大宮政志氏は、東京オリンピックロード部門代表（当時日大）で、のちにプロに転じ長く上位で活躍されました。

この企画は、体験走行を主体としているので、体力に自信の無い方でも競技を意識せず気楽に参加して、是非一度経験してみてください。

- 日 時 : 2009年7月12日(日)
13時30分集合 講習 14時分～15時30分 小雨決行
- 集合場所 : 立川競輪場入口（JR立川駅より徒歩15分）
- 参加費 : 無料（TCA会員限定、見学のみも歓迎します。）
- 担当 : 内田 実（当日連絡先 090-1434-9997）
- 講師 : 大宮 政志 氏（元東京オリンピック自転車競技ロード部門代表）
- 申込み : 参加ご希望の方は、事務局(中村)までご連絡ください。
- 内 容 : 1,000mタイムトライアル（バンク2周半）を計測します。
自転車は、競輪用のトラックレーサー（ピスト）を使用します。
走行前にトラックレーサーに乗るためのレクチャーを受けますので、初めてのかたでも走ることができます。トラックレーサーの貸出は約15台。
ペダルにはストラップがついていますが、SPDの靴とペダルを持参しての付け替えは可能です。スニーカーで乗ることもできます。ヘルメットは、自分のものを使用することはもちろんできますが、競輪用の物を貸し出す用意もあります。
- その他 : タオル、手袋（必須）は自身でご用意ください。



【5月末現在 会員数352名】

〈2009年4月30日－5月1日〉

TCA理事 中田修二

TCA理事の高橋さんのアレンジで、元の会社の同僚3人で浜名湖一周を計画した。

元々、3月の“ぐるっと浜名湖ツーリズム2009”レギュラーコース（約80km、1,500名募集）に3人で申し込んでいたのだが、申し込み初日に応募者が満員となり抽選で3人も外れてしまった。高橋さんの場合は3年連続での落選のため、思い切ってフリーで走ろうということになった。

ゴールデンウィーク直前の空いているときを狙ってホテルを予約し、一日目は浜名湖一周、二日目は渥美半島一周コースを計画し、東京発07:03のひかり号に乗り浜名湖に向かった。

同行予定のSさんが遅れて参加することになったため、高橋さんと二人で、浜松駅で在来線に乗り換え、弁天島駅で降りた。



浜名湖畔サイクリングロード H21.4.30

駅前で自転車を組み立て、まずは基点となる今夜の宿「浜名湖ロイヤルホテル」を目指した。まだ朝早かったため駅前の案内所は閉まっていた。数分走るとすぐ湖面が見えた。雰囲気の良い橋を渡っていくと、背の高いホテルがひととき目立って遠望された。走り出してから僅か15分位でホテルに着いた。立派なホテルで周囲の緑も素晴らしい所だった。

荷物を預けて10:00頃には浜名湖一周コースへ向かった。浜名湖サイクル・ツーリングのスタート&ゴール地点である「浜名湖ガーデンパーク」までは大きくて長い立派な橋を渡った。橋の上からは左に湖の眺望が開け、右には我々の泊まるホテルが新緑の森の中に聳えていた。長い橋なので途中で停まって写真を撮ったりしながら、かのレギュラーコースのスタート地点に向かった。

スタート&ゴール地点の浜名湖ガーデンパークの入り口を右手に確認し、いよいよ長年念願であった浜名湖一周を開始した。

幸い一年の中でも、これほどの好天は珍しいくらいの天気恵まれ、心浮き浮きサイクリングを満喫しながら走った。走っていくうちに、湖面の色が変わって行った。透き通った浅瀬の水面を思わず自転車を止めて見入ったりした。館山寺を過ぎてからは、少し湖面から離れ、東端の国道を迂回しながら再び湖面のサイクリングロードに入った。所々に橋が架かっており、サイクリングロードが橋につながる車道で切れていたが、車道を走るトラックも、我々のサイクリング姿を見ると止まって道を譲ってくれた。そのやさしさに合図をして感謝しながら道を横断した。浜名湖を一周しながら、その素晴らしい浜名湖の自然の中で感激した。ドイツやイギリスなど自転車先進国のサイクリストへの優れたマナーにも匹敵する環境がここにはあった。

途中、湖の西側にヤマハマリーナがあった。そのちょっと手前の知波田駅（天竜浜名湖鉄道）に近いコンビニで、お弁当と飲み物を購入し、湖畔のどこかで昼食にしようと考えていたら、ヤマハマリーナの中に湖畔の休憩スペースがあり、ここで昼食にすることにした。関係者以外立ち入り禁止とあったが、ホテルの室外レストランのような素晴らしいスポットにテーブルと椅子があり、予期せぬ最高のランチを楽しむことができた。許可してくれたヤマハマリーナに感謝。この日の夕方、温泉に入り、美味しい日本料理のフルコースにありついた。夜は合流したSさんと三人で、部屋でワインと焼酎で乾杯した。

沖縄も素晴らしかったが、ここ浜名湖についても、温暖な自然環境に恵まれている上に人情もやさしく豊かで、ここに居を構えても良いと思うぐらい素晴らしいサイクリングだった。



ヤマハマリーナにて H21.4.30



COP15 CYCLING TOUR TOKYO STAGE

専務理事 北川 常夫

5月23日(土)の東京から始まり、安城(24日)・福島(25日)・札幌(26日)・宮崎(28日)・広島(29日)・今治(30日)・和歌山(31日)・京都(31日)と続いたCOP15 Cycling Tourが終了した。我々TCAは、東京ステージを担当した。今回の企画は23区の区役所から神宮外苑の絵

画館前広場に集合する方式とした。

土曜日の実施なので交通事情も違うし、参加者もどのように集まるか見当がつかない。23ものルートを誘導するのは無理なので受付だけ対応して、参加者各自で走行してもらう方式を採用したが、自分達だけで走れるように基本的に判り易く、なるべく大通りを使わずに安全なルートを紹介し、資料(地図)を用意しなくてはならない。1月末から順次コースのチェックに週末を使って走り回る。

大使が主要箇所を巡るルートが必要となり打合せを始め、訪問する区役所と新聞社を指定されるが、最後まで条件が変わりなかなか決まらない。

パレード走行のルートも準備することになるが、どれほどの人数が走るのか予想ができない。

スタッフも各区2~3名として50名程度が必要となる。(最終的に足立区が除外され22の区となった。)4月号のTCAニュースで会員に呼びかけて協力を依頼する。東京シティの時と同様にスタッフのミーティングを設けて集ってもらうこととする。

ありがたいことに61名の協力申し出があり、52名もの出席で会場は満杯。説明と質疑応答の後、OFFICIALのTシャツを配布して、間に合わなかったプログラム(地図)は後日郵送とする。

各区毎の受付名簿をそれぞれの区の担当者に送ることにしているが集計結果が届かない。前日の昼になってもメールが来ないので、磯部君のところへ送ってもらうことにして、外出先から寄ってチェックする。結局16時過ぎになって送られてきたのでPCを借りてそのまま転送する。

中村さんの家まで組み上がった自転車を届けてから急いで大使館の前夜祭へ向かう。

当日の朝、加藤会長と赤羽橋で落ち合って有栖川公園経由で港区担当の飯田さん、林さんをお願いして大使館へ向かう。

出発の際、内田さんと二人は後部に旗を付けられた。スタートしてしばらくは大使夫妻を先頭にして最後尾に行くことにする。ところがどうした並進して一車線占拠して走り出している！急いでKeep Leftを伝えながら追い抜いて先行することにした。

中野区役所へ着いたが、大山君、足利君が見つからない。電話したら区長とのセレモニーの場所とは道路を隔てたところに彼らのいる受付があるそうだ。

顔を見ることも出来ずに都庁へ向かって出発。都庁前ではカメラが待ち構えていた。そのまま新宿区役所へ行き、武田さん、松下さん夫妻には外苑に最も近いので後からゆっくり行ってもらうように伝えて英国大使館へ向かう。

気がついたら一般の参加者も付いて来て人数が増えている。三人では收拾がつかないので千代田区役所の藤田君と中田さんに応援してもらおうと電話したら既に外苑にいるとのこと。

中央区役所の中村さん、山本さんも青山まで来ているとのこと。もっと早く気づくべきだった。

ゴールでは各々の区役所での仕事を済ませたTCAスタッフが迎えてくれた。

皆それぞれの対応を済ませて来てくれたようだ。しばらく休憩してからパレード走行の打合せをして、それぞれの担当をお願いしてパレード走行が始まる。

ここでも、それぞれの現場で各自が行動してくれて外苑へ戻ってきた。頼もしく、楽しかった。

明日(5/24)はTOJ。そして、いよいよ東京シティの準備を始めなくては。

会員の皆様、その際にはまたご協力をお願いします。次も皆で楽しんで対応しましょう。

事務局からのお知らせ

第53回『全国サイクリングラリー in 函館』[9月5日(土)~6日(日)]の実施要項・申込書が届きました。要項の数が少ないので、参加希望者は早めに事務局までご連絡ください。大会の締切りは7月20日事務局着です。

2008年度 初心者乗り方教室の集計！！

● パレスサイクリング初心者乗り方教室

- パレスサイクリング開催回数 41回
- 乗り方教室参加者 1,151人 (延べ人数)

表Ⅰ 月別 開催回数・延べ参加者数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催日数	3	2	4	3	2	4	3	3	1	3	4	3
参加者数	122	115	133	88	53	141	138	106	26	47	94	88

表Ⅱ 年代別・男女別実績表

年代 性別	幼児 ～5才	小学生 6～9	10代 10～19	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	計
男性	3	304	49	10	6	4	2	0	0	378
女性	8	303	28	17	39	49	28	14	7	493
合計	11	607	77	27	46	52	30	14	7	871
達成率(%)	36.4	75.0	89.6	88.9	91.3	80.8	86.7	64.3	71.4	87.3

※ 達成率：進捗過程を5段階で評価し、4（乗れた）又は5（コースに出た）まで行った割合

- 乗れた人(全体) 871名中 760名 87.3%
- 女性(56.6%)は 493名中 439名 89.0%
- 男性(43.4%)は 378名中 321名 84.9%

乗り方教室には複数回参加している方もいますので、参加者の実数は871人でした。

全体の約70%が小学校の低学年(6～9才)児童に集中しています。

一方、70才代の参加者が7人も居ました。最高齢者は79才のご婦人でした。

原則的にパレスサイクリングでは6歳未満の幼児は教えていませんが、参加者の少ない時は教えています。やはり、幼児(～5才)は達成率が悪く、これは、体力的に自転車の操作が難しい事と飽き易い事が原因かと思われます。また、乗れるようになった時、道路へ出る場合の道交法の適用と周知度のことを考えると時期尚早かと思えます。

季節的には、暑さの厳しい夏季、寒さの厳しい12月、1月は参加者が少ないようです。

なお、指導は、JCAの指導者資格保持者の会員(各回6名、延べ210名)が担当しています。

● 神宮外苑サイクリングコース初心者乗り方教室

- サイクリングコース開催回数 54回 (神宮外苑の開催日は祝日も含む)
- 乗り方教室参加者 3,818人 (6歳未満の幼児を含む延べ人数)

表Ⅲ 月別 開催回数・延べ参加者数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
開催日数	4	4	4	5	5	6	5	5	3	3	4	6
参加者数	394	379	262	297	265	437	382	400	171	198	314	319
合格者数	136	127	111	120	107	164	138	142	65	63	109	108

- 乗れた人 3,818名中 1,390名 36.4%

神宮外苑では幼児にも教えているため、60%以上が幼児です。